

研究の概要

20 21 年 7 月 1 日

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名：	乏精子症・精子無力症の男性不妊患者への抗酸化作用を有するマルチサプリメント投与の有効性の検討
代表研究者 (所属・氏名)：	IVFなんばクリニック 培養環境部門 小倉里香
研究の目的：	精液中の活性酸素が高い症例に対し、L-カルニチン、還元型コエンザイムQ10、セレンなど10種類の成分を含む本院が独自に開発したマルチサプリメントを投与し酸化還元電位 (sORP) の値が低下することが認められたことから、精液データの改善を目的とし乏精子症かつ精子無力症と診断された患者を対象にサプリメントを投与し、服用前後の精液検査のデータを比較した。
調査データ該当期間：	20 18 年 1 月 19 日 ~ 20 20 年 5 月 19 日
研究の方法 (使用する試料/情報等)：	当院開発のスラムファーストを乏精子症かつ精子無力症の患者に投与し、有効性を検討した。
個人情報の取り扱い：	研究に用いる患者個人情報の保護を行います。 研究報告により個人が特定されることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)：	利益相反状態はありません。
お問い合わせ先 ：代表電話 ：担当者(部門・氏名)	IVFなんばクリニック 06-6534-8824 培養環境部門 小倉里香
備考	